

## 窓まわりの塗装

美しさと機能性に優れた木製3層ガラスサッシ。  
生きた素材である“木”の美しさと快適性を永く維持するためにも、  
定期的なメンテナンスや塗装は欠かせません。  
秋晴れの日は、窓まわりのケアにも最適。そこで塗装法についてご紹介します。

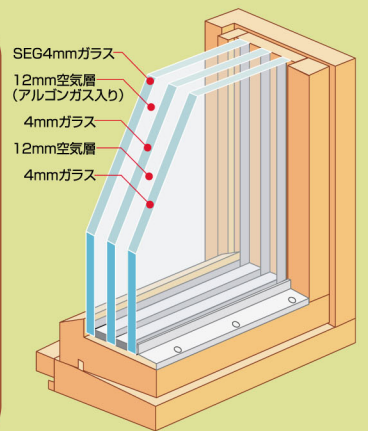
### 1 クリーニング



**塗装前に汚れやホコリを取り除く**  
ブラシ等を使って汚れやホコリを落とします。汚れがひどい場合は、前日に濡れ雑巾などで落としてください。その際、塗装は完全に乾いてから。

### 塗装のポイント

- 窓は2年に一度くらい、日当たりの良い場所は年に一度のペースで。窓の水切はこまめにお掃除を。外壁の「雨ダレ防止」にもなります。
  - 塗装の前日および当日は晴れて乾燥した日。できれば午前中からの作業を。
  - 汚れやホコリなどは塗装前に必ず拭き取り、ガラス・外壁に塗料が付着しないように養生をしっかりと。
  - 塗装中や塗装後は窓を開いたまま、充分に換気してください。塗装中は引火の恐れがあります。火気にも注意してください。
  - 2階など高所での作業は、転落などに充分注意してください。
- 注) ※特にお子さんやペットなどの近くでの作業、荒天時や強風時の作業は避けてください。



### 2 養生



**下準備はしっかりと**  
ガラスに(隅・隙間にもきっちり) マスキングテープを貼ります。アームや金属部分、水切もマスキングします。床などは養生シートで保護します。

### 準備するもの



- ① 塗料 (キシラデコール・シッケンズ・チークオイル)  
※仕様により塗料は異なります。お手持ちの図面でご確認ください。
- ② マスキングテープ
- ③ ブラシ (クリーニング用)
- ④ 刷毛 (塗装用)
- ⑤ ウエス (布)
- ⑥ 塗料を入れる容器
- ⑦ 養生シート (または新聞紙等)
- ⑧ 軍手

### 3 塗装(1回目)



**木目に沿って均一に**  
塗料をよく振って、小さな容器に注ぎ分けます。刷毛の先だけに(付け過ぎないよう注意) 塗料を含ませ木目に沿って均一に刷毛を動かします。

### 4 塗装(2回目)



**1回目の塗装が乾いてから**  
1回目が乾いて、塗り残しをチェックしながら2回目を塗ります。2回に分けて塗ることがきれいに仕上がるコツ。外壁に垂れないよう注意してください。

### 5 仕上



**ツヤを出して美しい仕上がりに**  
塗りムラや付けすぎた塗料はウエス(布)で拭き取ってください。木部に塗料をすり込むように丁寧に仕上げることで、ツヤが出てきます。